



旭市のさまざまな情報を
Facebookで公開しています
旭市 Facebook

検索



あさひ 見聞録

けん ぶん ろく

第62回旭市七夕市民まつり

熱気にあふれた2日間、13万人が訪れる



②



④



③



①

旭の夏の風物詩である第62回旭市七夕市民まつりが8月6日と7日に開催され、2日間で約13万人が訪れました。会場の各所ではみこしやお囃子、踊りなどが披露され、来場者と参加者が一緒に祭りを盛り上げました。

- ①色とりどりの七夕飾りの下を歩き交う
- ②みこしの巡行(足川お囃子会)
- ③キレイのあるダンスが披露される(須賀 I Z A NA I 連)
- ④水ヨーヨー釣りを楽しむ家族

※()書きは参加団体名。



スイカを狙って輪を投げる



ディスクの行方を見守る

サマーフェスタin矢指ヶ浦

砂浜でのイベントに歓声が飛び交う

矢指ヶ浦海水浴場を会場に、サマーフェスタin矢指ヶ浦が7月23日に開催されました。

夏真っ盛りの強い日差しの中、親子連れなど多くの人が訪れた会場では、ディスクゴルフやスイカ輪投げなどのゲーム大会や宝探しが行われました。ゲーム大会では、スイカや花火などの景品が渡されると、笑顔で手にする参加者の姿がありました。宝探しでは、砂浜に埋められた札を見つけると「見つけた」などと歓声が飛び交っていました。

旭市いいおかYOU・遊フェスティバル2016

満開の花火が夜空を彩る



旭市いいおかYOU・遊フェスティバル2016が飯岡海水浴場周辺で7月30日、31日に開催。初日にはステージショーやみこしの巡行、海浜花火大会が行われました。今年から設置された花火鑑賞有料席では、ゆったりとした席で迫力の花火を観賞する来場者の姿がありました。

翌31日には、宝さがしやビーチバレーボール大会が開催され、多くの参加者でにぎわいました。

- ①約1万発の花火が夜空を彩る海浜花火大会
- ②フェスティバルを盛り上げるステージショー
- ③ビーチバレーボールは砂上の熱き戦い



矢指ヶ浦復興イベント

海辺の魅力を体験

元気になった旭の海辺を体験してもらおうと、矢指ヶ浦復興イベントが8月11日、矢指ヶ浦海水浴場で開催されました。地引き網には市外や県外からもたくさんの人が参加。沖に張られた網をびしょ濡れになりながら引く子どもたちの姿がありました。網の中にはタイやアジなど、生きの良い魚が飛び跳ね、その様子を見ようと多くの人が集まりました。



力を合わせて網を引く子どもたち



旭市のさまざまな情報を
Facebookで公開しています
旭市 Facebook

検索



あさひ
見聞録
けん ぶん るく



津波被害のあった海岸線を駆け抜ける

あした
未来への道 1000km縦断リレー2016

東日本大震災の被災地をつなぐ1,280km

「復興の地を、走ろう。復興とともに走ろう。未来に向かって走ろう。」をスローガンに、青森県から東京都までの被災地をランニングと自転車をつなぐ縦断リレー。公募による大勢のランナーが8月5日と6日の2日間市内を駆け抜けました。6日にはゲストランナーとして北京・ロンドン五輪に出場した元新体操選手の田中夢乃さんも加わり、たすきをつなぎました。

第12回旭市民音楽祭

さまざまなジャンルの音楽が観客を魅了

夏恒例の音楽イベントである旭市民音楽祭が8月11日、東総文化会館で開催され、約1,000人が訪れました。

大ホールでは吹奏楽や金管アンサンブル、ピアノなど12団体が演奏すると、熱心に聞き入る観客の姿がありました。小ホールではロックやポップの9団体が熱いステージを繰り広げると、盛り上がる会場からは多くの拍手や声援が送られていました。



盛り上がる小ホールでの演奏

7月
17日 プロ棋士と真剣対局「棋士と交流」
旭市復興支援将棋イベント



真田七段と対局する参加者

将棋を通じて被災地を支援するイベント「棋士と交流」が、飯岡保健センターで開催されました。6回目となる今回は、千葉にゆかりのある日本将棋連盟の棋士、真田圭一さん(七段)、加瀬純一さん(七段)、真田彩子さん(女流二段)による指導対局が行われ、対局者には上達へのアドバイスもありました。

7月
17日 卓球を通してドイツと交流

ドイツデュッセルドルフ市との卓球交流事業が、旭市総合体育館で開催。7月16日から23日の8日間、ドイツから10人の選手を迎え、歓迎行事や交流練習が行われました。また市内施設の見学など、東京五輪・パラリンピックの事前キャンプ地誘致に向けたPRも行われました。



ドイツ選手との交流練習

8月
19日 教育委員会委員に
鎚木俊一さん



鎚木俊一さん

平成28年旭市議会第2回定例会で議会の同意を得て、鎚木俊一さん(鎚木・新任)が、8月19日付で教育委員会委員に任命されました。任期は4年です。

また19日に教育委員会臨時会が開かれ、委員長に八木雅之さん(足川)が選ばれました。



議場で質問する子ども議員

旭市子ども議会

小中学生が議会を体験

旭市子ども議会が7月27日に旭市議会議場で開催され、市内小中学生22人が議員となって議会を体験しました。

子ども議員たちは真剣なまなざしで登壇すると、公園の整備や通学路の安全対策など、身近な問題をテーマに質問などをしていました。議会を終えた子ども議員たちは「大勢の人前で発言してとても緊張した」「市の取り組みを知ることができた」「いい経験になった」などと話していました。

第3回あさひフラフェスティバル

330人のフラダンサーが共演

旭の復興と発展に向けたイベント「あさひフラフェスティバル」が7月18日、道の駅季楽里あさひ芝生広場で開催されました。

海外のプロダンサーや市内外の愛好家など330人が集まり、色鮮やかな衣装で80曲以上のダンスが披露されました。会場には飲食店やハワイアン雑貨の店などが並び、多くの来場者でにぎわっていました。



披露されるフラダンス

8月3日 医療の仕事に理解を深める

医療技術職を目指す近隣の高校生に、病院の仕事を知らせてもらおうと、旭中央病院で職業体験プログラムが行われました。この日仕事内容の説明を受け、希望する職種ごとに院内を見学した参加者は「インターネットで調べても分からなかった現場のことがいろいろ聞けました」と笑顔で話していました。



歯科医療職の仕事について説明を受ける

8月1日 宝くじの助成金で祭り用具を整備



整備された祭り用具

自治総合センターでは、地域のコミュニティ活動の健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報のため、備品の整備などを助成するコミュニティ助成事業を行っています。江ケ崎区では、この助成事業を受け祭り用具を整備しました。地域の祭りなどに活用し、積極的に地域交流を深めていきます。

7月23日 千葉県消防操法大会で最優秀操作員に榎本さん

第52回千葉県消防操法大会が千葉市の県消防学校屋外運動場で開催されました。

海匠支部消防操法大会を優勝し、海匠支部の代表として小型ポンプの部に出場した、第1中隊第2分団第2部は努力賞(7位)に入賞。また最優秀2番員に榎本^{よしやす}宜靖さんが選ばれました。



最優秀2番員に選ばれた榎本さん(右)